

特定貨物自動車運送業における起因物なしを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	9~10	当営業所内、荷締めレーンにてトレーラーに台木（105mm×105mm×1300mm、杉材、重さ約5kg）を積み込んでいた。5本目を積み込もうと中腰体勢で台木を持ち上げたところ、右腰に激痛が走り、その場で動けなくなった。	37	50～99
3	9~10	荷下ろし場で荷降ろし準備中に、ホースを繋ごうとホースのネジを締めるため中腰になったとき腰を痛めた。	41	10～29
4	15～16	工場内にて、残土の積込運搬作業中、ダンプを降車し重機に乗車するため整地されていない足場の悪い土の山の上を徒歩で移動中、最初の一步を踏み出した時に左足を痛めてしまった。	64	10～29
7	18～19	空パレットを整理整頓中、床のスベリ止め用凸凹にパレットの車輪が引っかかり、パレットが倒れそうになったため、手で止めようとした。その際に無理な体勢で踏んばったため、右足大腿部裏側を痛めた。	59	30～49
10	3～4	納品先で作業を完了し、ジョロダーを返そうと、片手で持ち上げた際、右腕を痛めた。	47	100～299
10	11～12	顧客先に、22食分（3バット・1ハッポー、味噌汁缶1個）の弁当を一度に持ち納品のため、3段のせまい階段を横向きで下りている最中に、体勢が崩れたため、持ち直そうと力を入れたところ、腰に激しい痛みを感じ負傷した。	30	10～29
11	14～	倉庫内においてピッキング作業をしていた、作業開始2時間後、棚の一番下にある商品を取るため屈んだ際、左膝に痛みを感じた。	20	100～

	15			299
11	13 ～ 14	倉庫内において仕分作業を行っていた。作業台にある帳票を取りに行こうと作業台の手前で歩行を停止しようとした時、靴裏が滑り易かったため滑りそうになり両足を踏ん張った際、背中に痛みを感じた。	40	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html